

関高ニュースレター2022 No. 9

救急法講習会（職員対象）

令和4年6月9日(木)

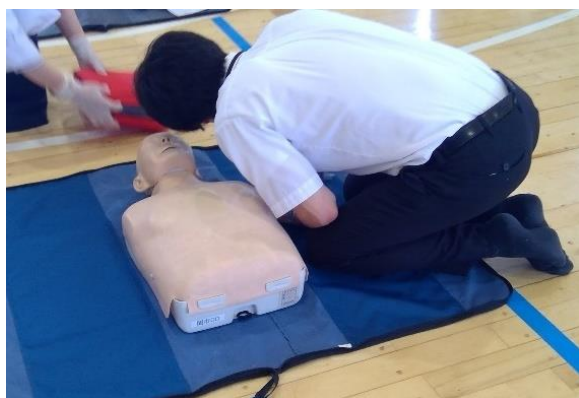
前期中間考査 第一日目の午後、職員を対象に「救急法講習会」を行いました。講師は関消防署の救急救命士の方々です。119番通報から救急車到着までには、平均で約9分かかるそうです。その間に、現場に居合わせた人が「一次救命処置」を行うことで、救命の可能性が高くなると学びました。そこで「一次救命処置」である心肺蘇生法とAEDの使い方を訓練しました。いざというときに、迅速で適切な救命処置ができるように、正しい知識と技術を身につけることができました。



講師をしてくださった関消防署の救急救命士のみなさん



人形を使用して心肺蘇生法の訓練



呼吸の確認



胸骨圧迫とAED

講習会のあと、関高校のAED設置場所を確認しました。2か所ありました。



保健室前の廊下



錬進館の入口